

1 3 . 読書に関する実態と推進策

(1) 本を読むことに対する考え

図 64 は、市民の本を読むことに対する考えをみたものである。

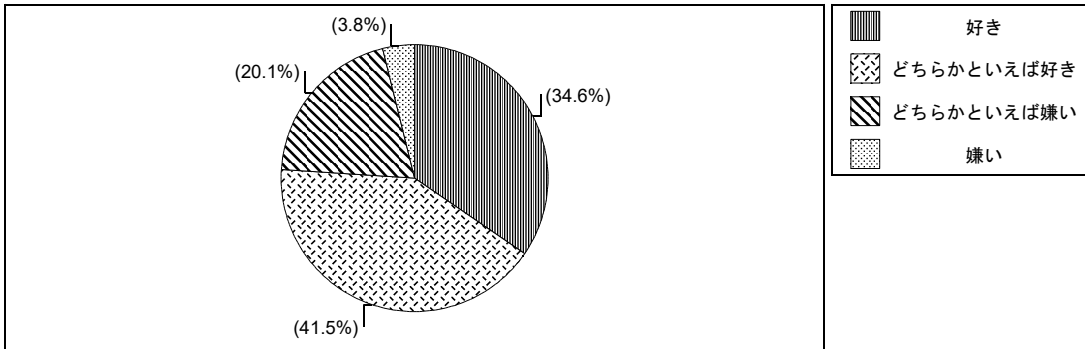


図 64 本を読むことに対する考え

その結果、34.6%の人が「好き」と回答し、「どちらかというとも好き（41.5%）」をあわせると76.1%の人が、本を読むことに好意をもっていた。

これを、性別にみたのが図 65 である。

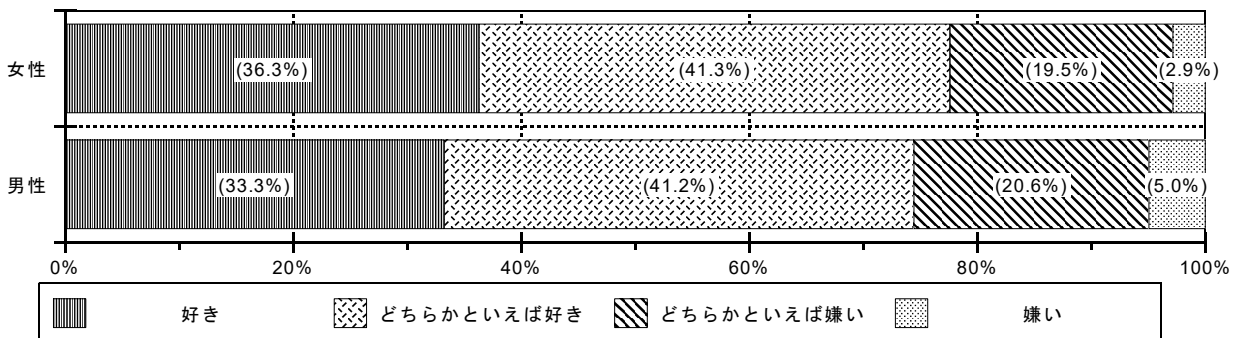


図 65 性別にみた本を読むことに対する考え

その結果、「女性」の77.6%、「男性」の74.5%が、本を読むことに好意をもっており、男女間に明確な差は認められなかった。

次に、年代別にみたのが図 66 である。

その結果、「成人前期」の人の72.7%、「成人中期」の人の75.6%、「成人後期」の人の77.5%が、本を読むことに好意をもっており、年代間に明確な差は認められなかった。

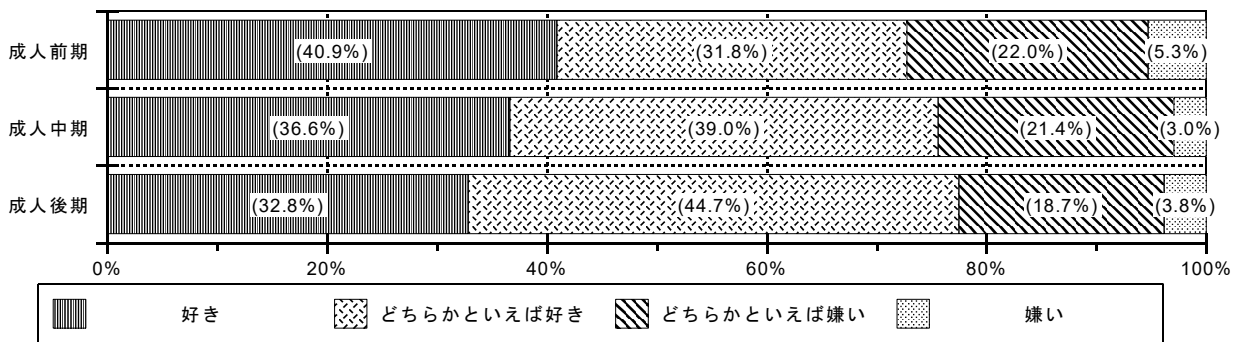


図 66 年代別にみた本を読むことに対する考え

(2) 読み聞かせをしてもらった経験

図 67 は、子どもの頃、読み聞かせをしてもらった経験をみたものである。

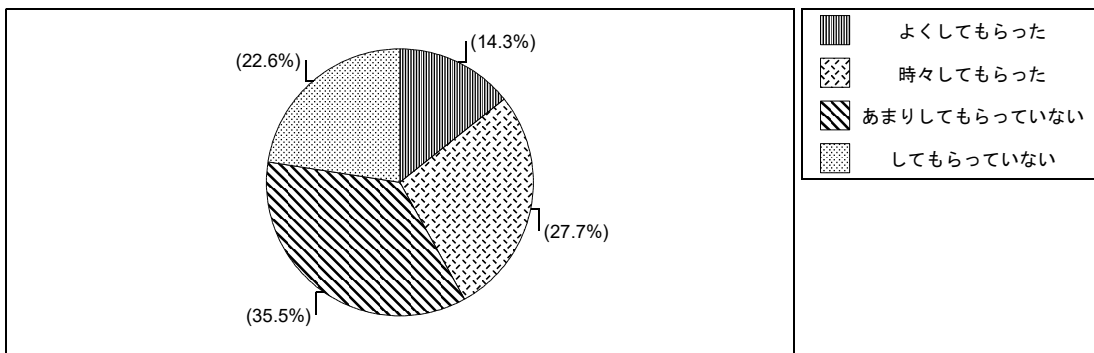


図 67 読み聞かせをしてもらった経験

その結果、14.3%の人が「よくしてもらった」と回答し、「時々してもらった」をあわせると42.0%の人が、「してもらった」と回答していた。これを、性別にみたのが図 68 である。

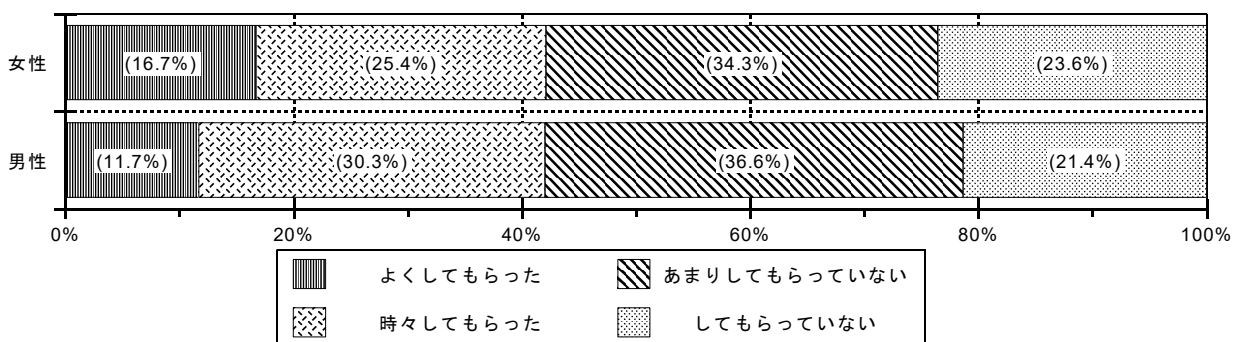


図 68 性別にみた読み聞かせをしてもらった経験

その結果、「女性」の42.1%、「男性」の42.0%が、読み聞かせを「してもらった」と回答しており、男女間に明確な差は認められなかった。

次に、年代別にみたのが図 69 である。

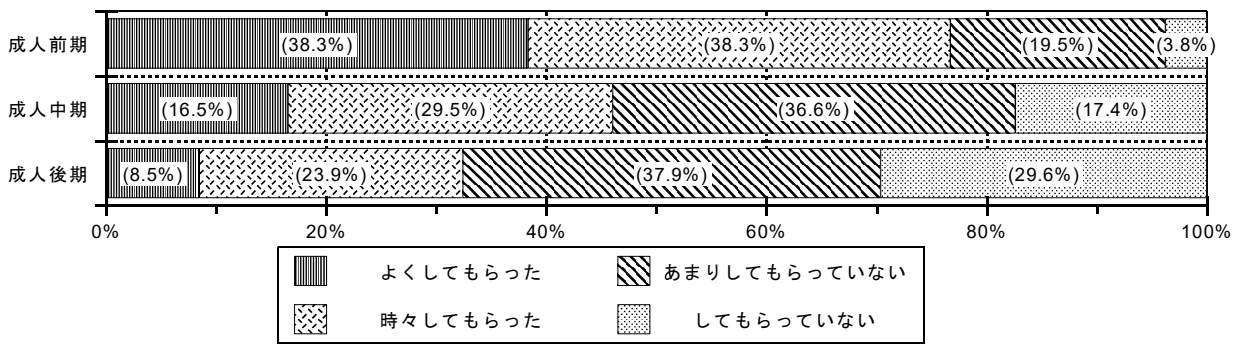


図 69 年代別にみた読み聞かせをしてもらった経験

その結果、「成人前期」の人の 76.6%、「成人中期」の人の 46.0%、「成人後期」の人の 32.4%が、読み聞かせを「してもらった」と回答しており、「成人前期」の人の率が高くなっていた。

(3) 読書活動の推進

1) 家庭での取り組み

図 70 は、子どもの読書活動を推進するために、家庭でどのような取組が必要なのかをみたものである。

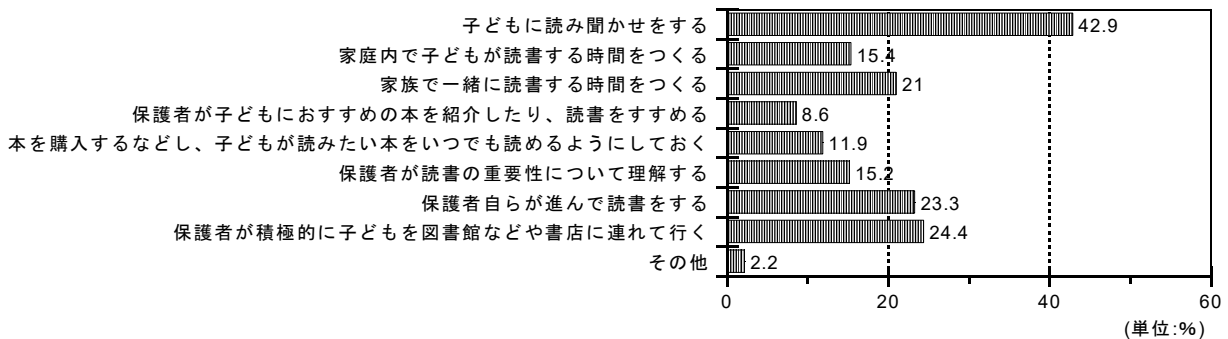


図 70 子どもの読書活動を推進するために必要な家庭での取り組み

その結果、「子どもに読み聞かせをする」と回答した人の率が 42.9%でもっとも高く、次いで「保護者が積極的に子どもを図書館などや書店に連れて行く (24.4%)」、「保護者自らが進んで読書をする (23.3%)」の順となっていた。

これを、性別にみたのが図 71 である。

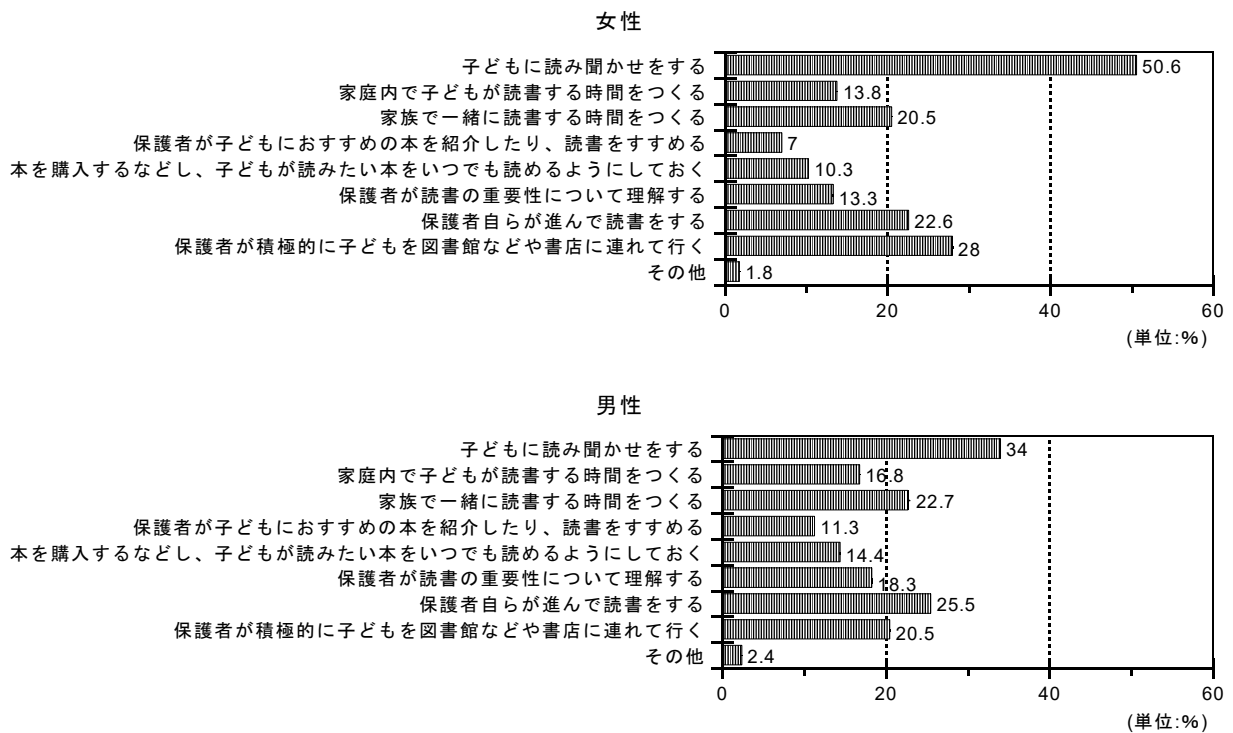


図 71 性別にみた子どもの読書活動を推進するために必要な家庭での取り組み

その結果、男女とも「子どもに読み聞かせをする」と回答した人の率が高くなり、次いで「保護者が積極的に子どもを図書館などや書店に連れて行く」であることは共通していたが、次いで「女性」では「保護者自らが進んで読書をする」、「男性」では「家族と一緒に読書する時間をつくる」となっていた。

また、男女で比較すると、「子どもに読み聞かせをする」で「女性」の率が高くなっていた。

次に、年代別にみたのが図 72 である。

その結果、すべての年代で「子どもに読み聞かせをする」と回答した人の率が高くなり、次いで「保護者が積極的に子どもを図書館などや書店に連れて行く」であることは共通していたが、次いで「成人前期」の人では「家族と一緒に読書する時間をつくる」、「成人中・後期」の人では「保護者自らが進んで読書をする」となっていた。

また、年代で比較すると、「子どもに読み聞かせをする」で「成人前期」の人の率が高くなっていた。

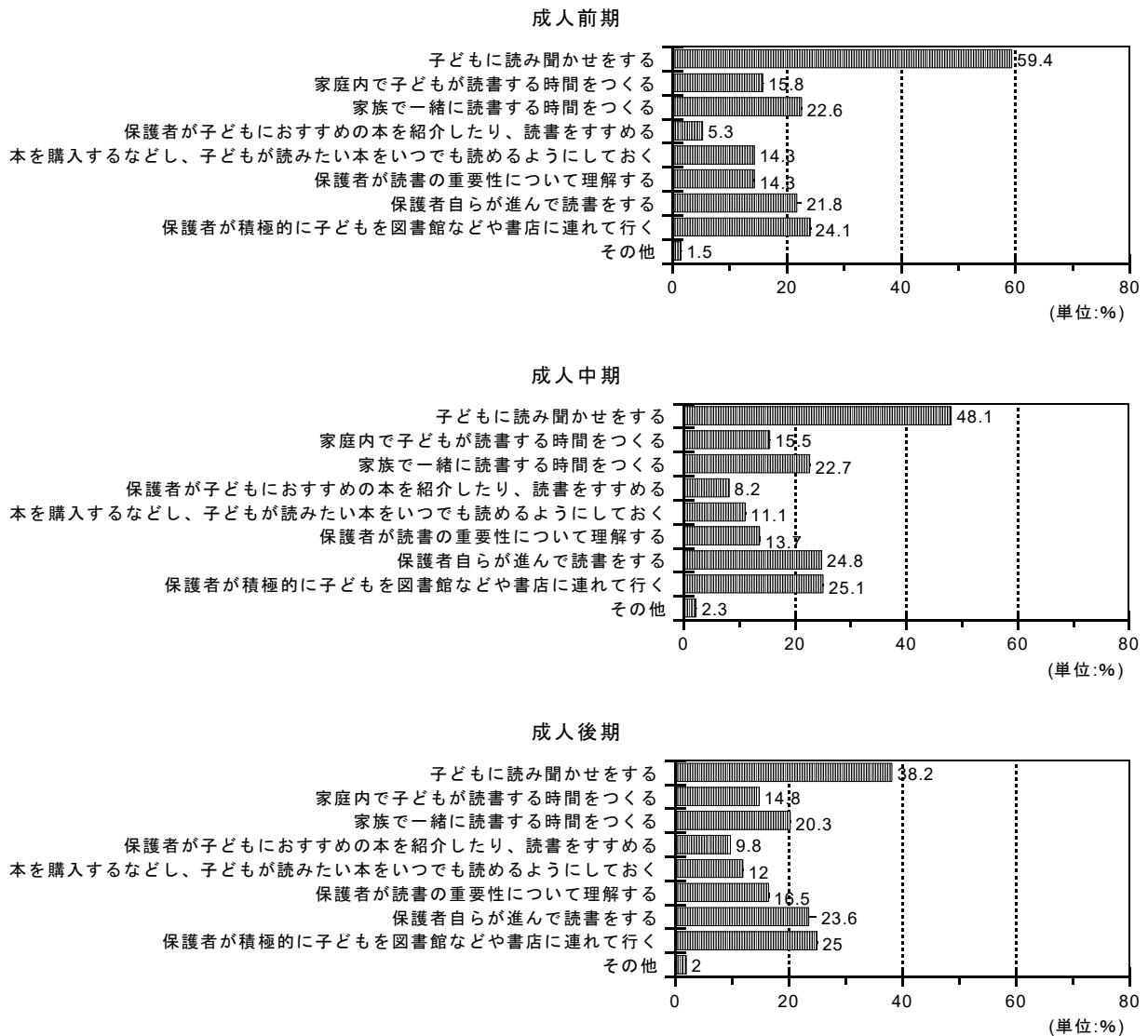


図 72 年代別にみた子どもの読書活動を推進するために必要な家庭での取り組み

2) 学校での取り組み

図 73 は、子どもの読書活動を推進するために、学校でどのような取組が必要なのかをみたものである。

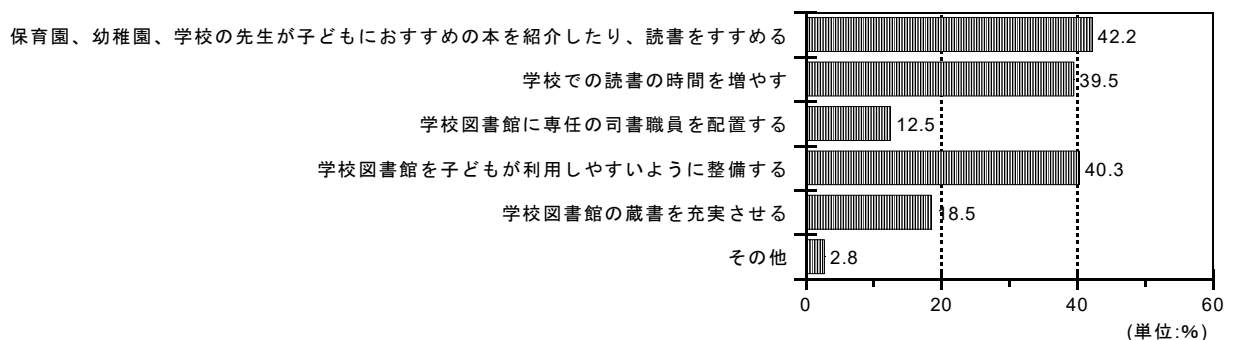


図 73 子どもの読書活動を推進するために必要な学校での取り組み

その結果、「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」と回答した人の率が 42.2%でもっとも高く、次いで「学校図書館を子どもが利用しやすいように整備する（40.3%）」、「学校での読書の時間を増やす（39.5%）」の順となっていた。

これを、性別にみたのが図 74 である。

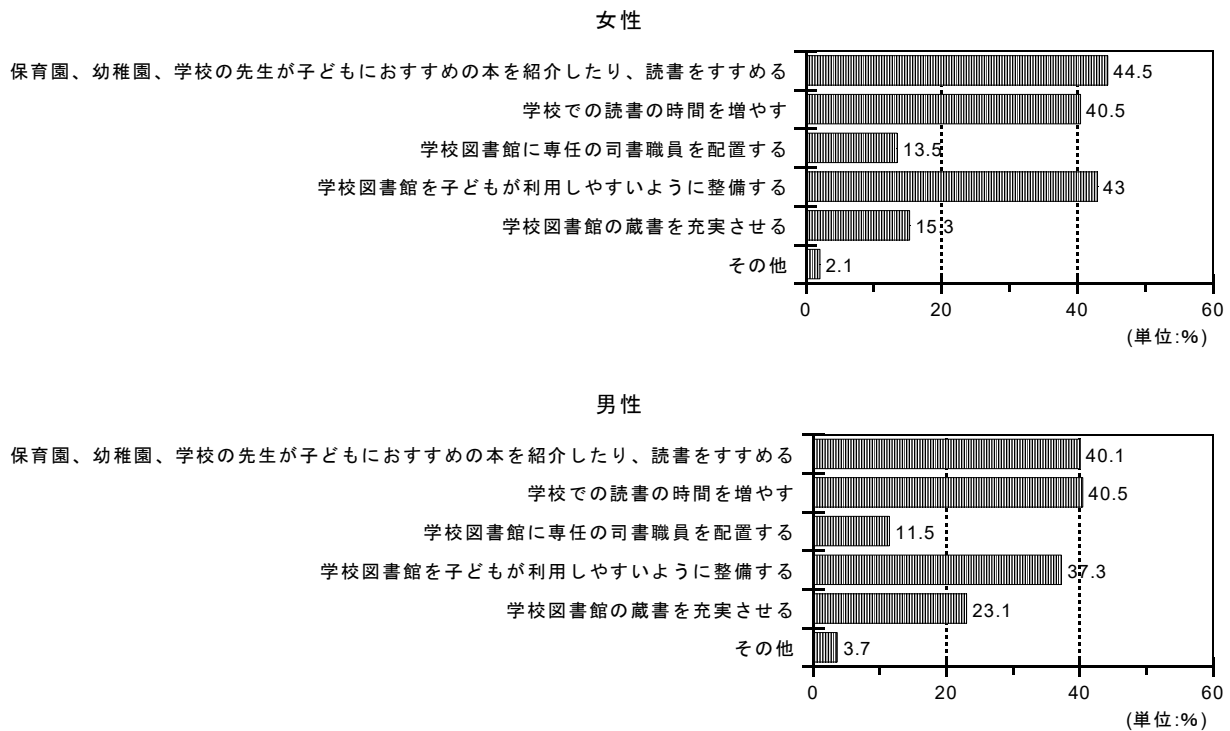


図 74 性別にみた子どもの読書活動を推進するために必要な学校での取り組み

その結果、「女性」では「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」と回答した人の率をもっとも高く、次いで「学校図書館を子どもが利用しやすいように整備する」、「学校での読書の時間を増やす」の順となっていた。「男性」では「学校での読書の時間を増やす」と回答した人の率をもっとも高く、次いで「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」、「学校図書館を子どもが利用しやすいように整備する」の順となっていた。

次に、年代別にみたのが図 75 である。

その結果、「成人前・中期」の人では「学校での読書の時間を増やす」と回答した人の率をもっとも高いことは共通していたが、次いで「成人前期」の人では「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」、「学校図書館を子どもが利用しやすいように整備する」の順、「成人中期」の人では「学校図書館を子どもが利用しやすいように整備する」、「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」の順となっていた。「成人後期」の人では「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」と回答した人の率をもっとも高く、次いで「学校図書館を子どもが利用しやすいように整備する」、「学校での読書の時間を増やす」の順となっていた。

また、年代で比較すると、「保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」では「成人前期」の人の、「学校での読書の時間を増やす」

では「成人前・中期」の人の率が高くなっていた。

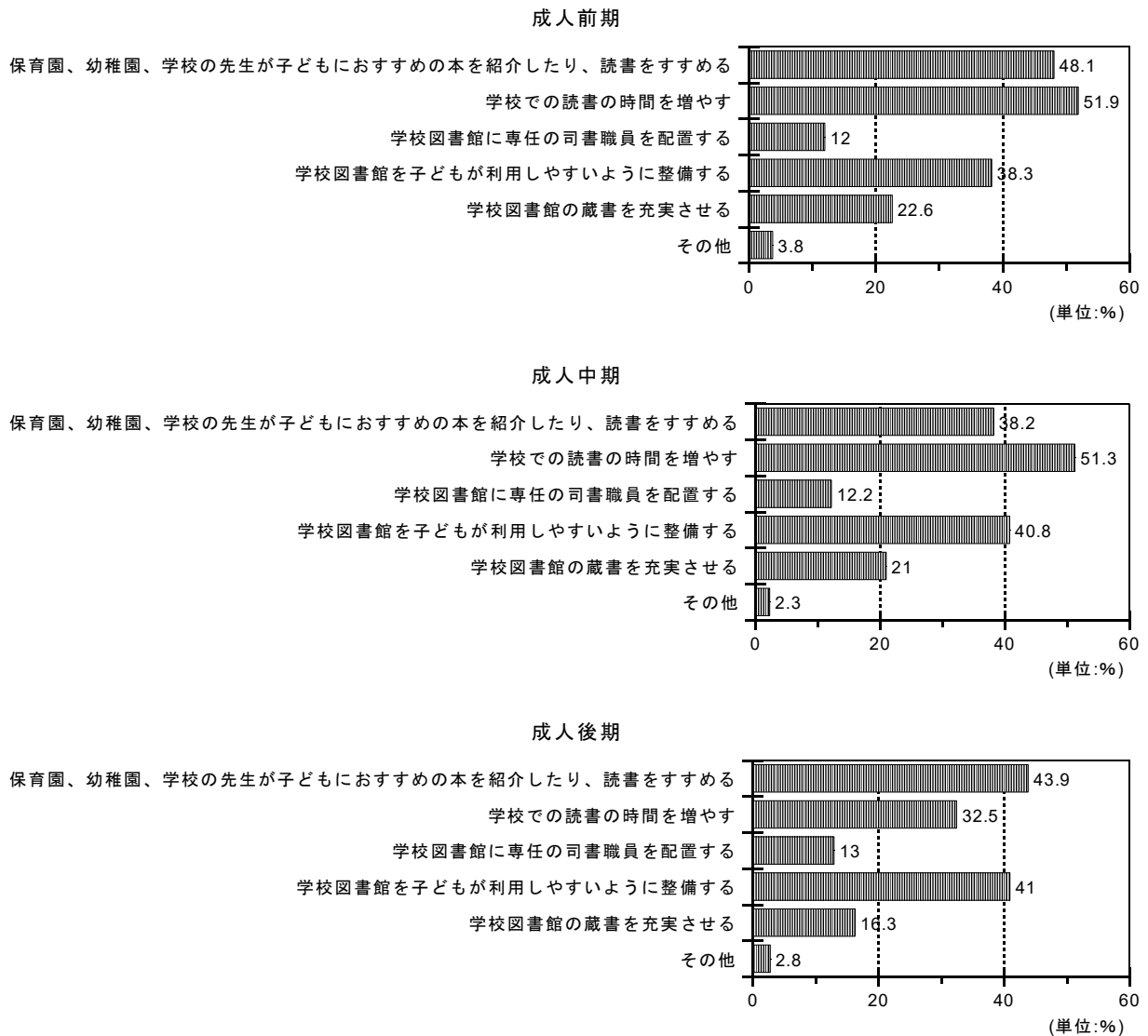


図 75 年代別にみた子どもの読書活動を推進するために必要な学校での取り組み

3) 地域での取り組み

図 76 は、子どもの読書活動を推進するために、地域でどのような取組が必要なのかをみたものである。

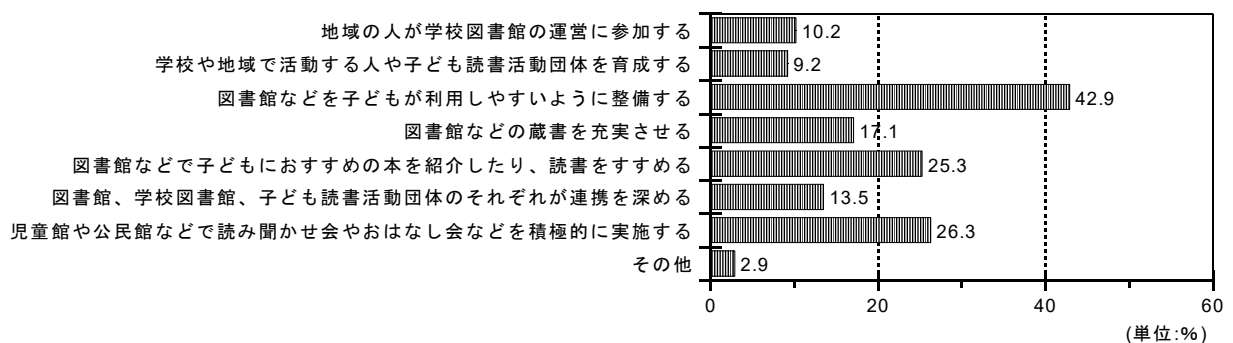


図 76 子どもの読書活動を推進するために必要な地域での取り組み

その結果、「図書館などを子どもが利用しやすいように整備する」と回答した人の率が42.9%でもっとも高く、次いで「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する（26.3%）」、「図書館などで子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる（25.3%）」の順となっていた。

これを、性別にみたのが図 77 である。

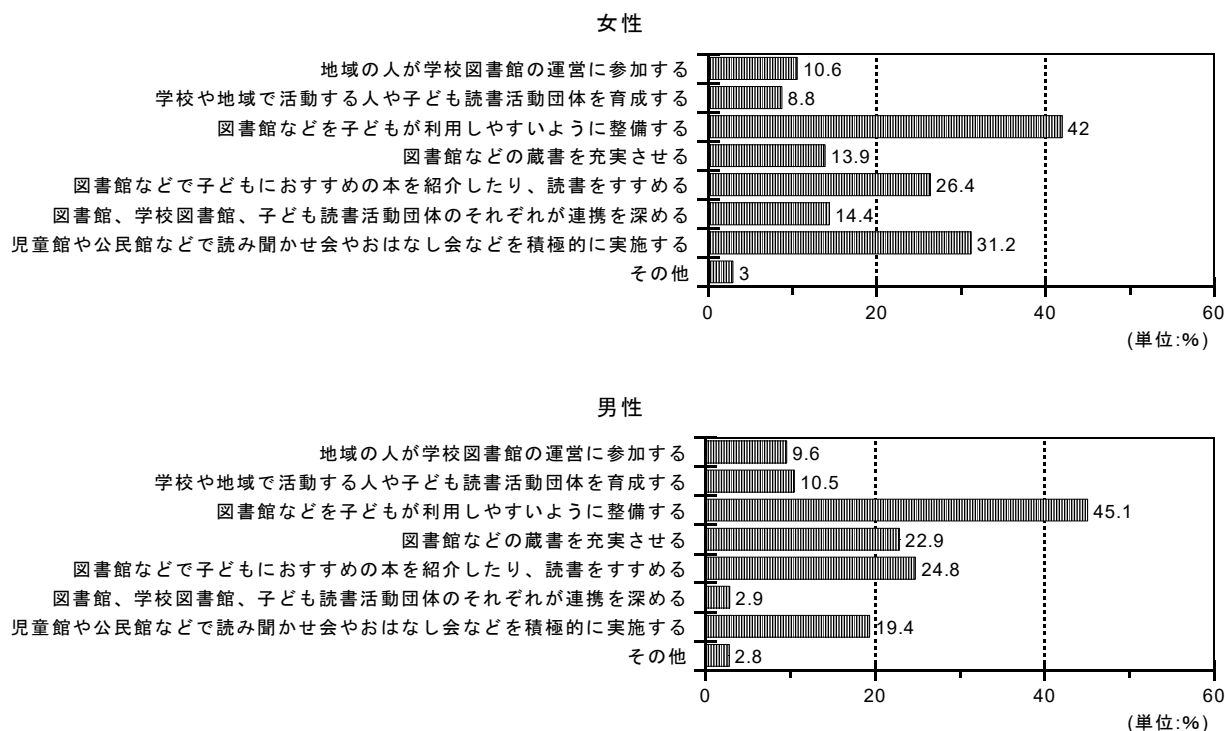


図 77 性別にみた子どもの読書活動を推進するために必要な地域での取り組み

その結果、男女とも「図書館などを子どもが利用しやすいように整備する」と回答した人の率が高かったことは共通していたが、次いで「女性」では「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する」、「図書館などで子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」の順、「男性」では「図書館などで子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」、「図書館などの蔵書を充実させる」の順となっていた。

また、男女で比較すると、「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する」では「女性」の、「図書館などの蔵書を充実させる」では「男性」の率が高くなっていた。

次に、年代別にみたのが図 78 である。

その結果、すべての年代で「図書館などを子どもが利用しやすいように整備する」と回答した人の率が高かったことは共通していたが、次いで「成人前期」の人では「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する」、「図書館などの蔵書を充実させる」の順、「成人中期」の人では「図書館などで子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」、「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する」の順、「成人後期」の人では「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する」、「図書館などで子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる」の順となっていた。

また、年代で比較すると、「児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する」では「成人前期」の人の、「図書館などの蔵書を充実させる」では「成人前・中期」の人の率が高くなっていた。

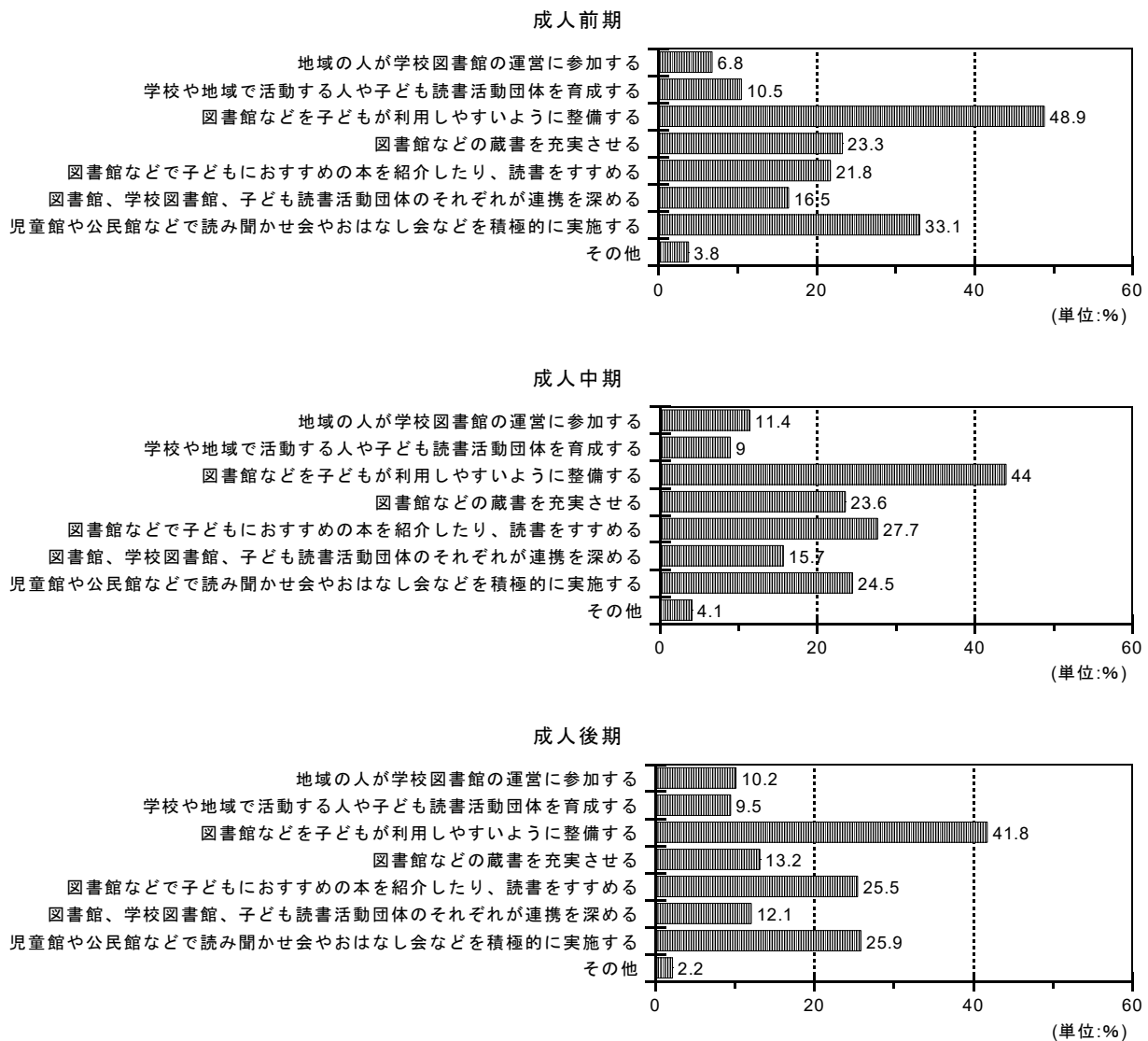


図 78 年代別にみた子どもの読書活動を推進するために必要な地域での取り組み